

平野区「喜連村史の会」と本学学生の交流会

第92回 喜連村史の会 例会

学生の感じた喜連村史と 子どもたちへの歴史の継承③



報告 **常磐会学園大学生**

+《学生×地域・熟年》世代間交流

今年はこのフィールドワークを元に開発した幼稚園向け教材のプレゼンです。熟年世代の地域史を知り感じ、若者が参加し、子どもたちにリレーする。歴史学習の理想的なサイクルがどのように展開していくか。3年目は大学—地域が連携実践を志願者相談の日に発信します。卒業発表後、「地域と大学・青年と熟年」の交流の場を、取り組みの将来を展望します。

11月7日(土) 入試相談日(Open Campus) **13:30~16:00**

会場 常磐会学園大学 平野区喜連東1-4-12

11月7日(土)に本学で、「学生の感じた喜連村史と子どもたちへの継承」をテーマに交流会が開催されました。

本学では、3回生の教職特別講座の授業において、「地域に学ぶ」をテーマに「喜連村史の会」の方々と交流を進めています。「喜連村史の会」の方に、講師をお願いして、喜連村をフィールドワークします。喜連村の歴史や文化を学ぶのですが、それ以上に伝わってくるのが、地域の人たちの温かさでした。本学と「喜連村史の会」と交流を始めて、3年目になります。昨年からは、喜連幼稚園とも交流をしています。



今年の交流会では、最初に「喜連村史の会」を代表して白川 俊義さんが挨拶をされました。その後に3回生から、歴史フィールドワークや喜連幼稚園の取り組みと感想を述べました。

また、教職特別講座で制作をした「喜連村の大冒険」という紙芝居を演じました。今年は、昨年度に「劇」を演じた4回生も参加し、自分たちの未来について話し合いました。

学生の発表の後に、学生と地域の人たち4~5人のグループで喜連村の今と昔について語り合いました。笑顔がいっぱいできるグループ交流でした。年々交流の成果が積み上げられていくことが実感される交流会となりました。



2016年3月19日(土)
13:30~16:30
春のオープンキャンパス開催!!

常磐会学園大学

〒547-0021
大阪市平野区喜連東1-4-12
TEL:06-4302-8881
FAX:06-4302-8884